



杉森だより

令和3年 1月 29日
調布市立杉森小学校
校長 清水 吏

<http://www.chofu-schools.jp/sugimori-sho/>



sugimori-sho@chofu-schools.jp

「今できること」「今なすべきこと」

副校長 小林 義史

朝、上着や手袋を纏って登校してくる子供たちは、寒そうながらも元気な姿で校門をぐります。「おはようございます。」の挨拶を交わすとともに、「今日も寒いね。」と声を掛けると、にこっと微笑みながら「はい。」と返す子供たち。「歩いているうちに寒くなくなりました。」や「友達としゃべっていたらと寒さを忘れました。」と返す子供も。また、「今日は〇〇の授業があるから、嬉しい。」と話しかけてくれたり、「先生、今日の給食はね…」と自分が楽しみにしているメニューを教えてくれたりする子供もいます。朝のひんやりとした空気の中で、今日の学校での生活に思いを馳せ、「楽しみだ」「頑張ろう」としている子供たちの姿に、私も元気をもらっています。

1月8日、東京都に緊急事態宣言が発令されてから、まもなく一ヶ月が経とうとしています。学校では、日常的な換気や共有部分の消毒、3密を避けた学習活動や行動を徹底するとともに、子供たちに手洗いやうがい、健康管理の奨励を行っています。給食の時間は、静かに配膳を行い、前向き座席で会話をせず喫食しています。校舎内が一日の中で一番静まり返っている時間です。私は、制限が多く、いつも通りにいかないことをとかく不便と感じてしまうのですが、このような環境の中でも子供たちは授業に、給食に、楽しさを見付け頑張ろうとしています。改めて、「できないこと」を嘆くのではなく、「今だからこそできること」を生み出し、創意工夫しながら教育活動を進めていく決意です。

さて、暦の上ではまもなく立春を迎えます。スポーツニュースを見ていると、サッカーJリーグの2021年シーズンの日程の発表や、プロ野球のキャンプ情報の紹介に目が留まりました。春はスタートの季節です。新型コロナウイルス対策として、Jリーグは観客入場者数を制限したり、プロ野球も無観客でキャンプを行ったり等、例年通りではありません。今後も感染の広がり具合により、変更があるのかもしれませんが、選手一人一人は開幕の日に向け、「今できること」を確実にやり、準備を進めています。

学校では、進学・進級の時が近付いています。締めくくりの時期を迎えるに当たり、子供たちが今年度の頑張りを振り返り、自己の成長に目が向くよう指導するとともに、新年度スタートの日を希望や目標をもって迎えられるよう準備することを大切にしていきます。そして、子供たち一人一人が、「今できること」、「今なすべきこと」に、生き生きと夢中になって取り組むことができるよう指導してまいります。

2月の行事予定



* (1)は学年、①は校時を表します。
* 避難訓練は、予告なしで行います。

1日	月	安全指導日 ふれあい月間	15日	月	クラブ活動(456)最終 救命救急講習(6-1)
2日	火	全校朝会	16日	火	全校朝会 救命救急講習(6-2)
4日	木	児童集会	17日	水	救命救急講習(6-4)
5日	金	朝読書	18日	木	児童集会
8日	月	クラブ活動(456)クラブ見学(3)	19日	金	【B時程】朝読書
9日	火	全校朝会 新一年生保護者会(資料を渡すのみ) 4時間授業(1・2)	22日	月	委員会活動(最終) 救命救急講習(6-3)
10日	水	たてわり学活(1校時)(1~5)	23日	火	天皇誕生日
11日	木	建国記念の日	25日	木	児童集会
12日	金	【B時程】朝読書			
13日	土	【C時程】土曜授業日			

* 2月13日に予定していました学校公開は、感染症拡大防止の観点から、残念ながら中止とさせていただきます。ご理解の程、よろしくお願いいたします。

書初め展



「夢の実現」：六年

「新春の光」：五年

「元気な子」：四年

「お正月」：三年

「うれしいお正月」の文章：二年

「お正月のあさ」の文章：一年

新学期が始まり、書き初めの学習を行いました。

1～2年生は鉛筆に、3～6年生は筆に、新年の思いを込めました。力強さを感じさせる作品が廊下に並び、お友達や他学年の作品を鑑賞しました。



一人一台学習用 iPad の導入

6年生は全校に先立って配布されましたが、2月から他学年も一人一台のiPadが導入されます。これからの学びは、先生方から「教えてもらう」ものから、自分たちで「学ぶ」ものへと変わっていきます。分からないことがあったら、iPadを使って、自分から調べたり、まとめたり、考えを伝え合ったりする道具（鉛筆やノートと同じ道具）として、積極的に活用して欲しいと思います。また、今後も自分で考え、主体的に問題解決を目指す学びにも挑戦していけるよう指導してまいります。先日、「杉森小タブレット活用ルール」もお配りしましたが、加えて以下のことも意識して安全に活用して欲しいと思います。

1 どんなときに使うのかな？

積極的に学校での学習や活動、家庭学習に使いましょう。



2 壊れたり、なくしたりしたときは？

iPadは、大切に扱ってください。もし、壊れたり、なくしたりしたときには、すぐに先生に伝えましょう。



3 iPadは家でも使えるのかな？

学校の授業や家庭学習などで使うので、毎日家に持ち帰って、家での学習などに使うことができます。

家に帰ったら、必ず充電してください。Wi-Fiがある場合は、必ずつなぐようにしましょう。



4 iPadを使い過ぎたら…？

「だれが」、「どのようなことに」、「どのくらい」iPadを使ったか、記録が全部残っていて、調べることができます。皆さんの健康を守るために、通信量が多い場合は、学校から連絡することがあります。



5 インターネットで心配なことや困ったことが起きたら？

何か心配なことや困ったことが起きたら、すぐに先生やお家の人に相談しましょう。とにかく、早く相談することが大事です。

誰かにいやな思いをさせたり、悲しませることのないように使いましょう。



6 健康のために何ができるかな？

健康のために、iPadを使う場合は、目と画面を『30cm』以上離して、『30分間』使ったら、1回休憩を取りましょう。

疲れたときには、姿勢を変えたり、遠くを見たりしましょう。

